

令和4年度第1回 健康いわき推進会議



いわき市健康づくり推進課



1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - (1) 第1回健康推進企業普及部会の開催結果について
 - (2) 健康いわき21推進市民大会について
(令和3年度開催結果・令和4年度開催計画)
 - (3) 「健康いわき21」の改定に向けた取組みについて
 - (4) 市民の健康状態について
 - (5) 令和4年度健康づくり事業について
4. 意見交換 市民の健康課題解消に向けた取組みについて
5. その他
6. 閉会



2. あいさつ

会長
いわき市長 内田 広之

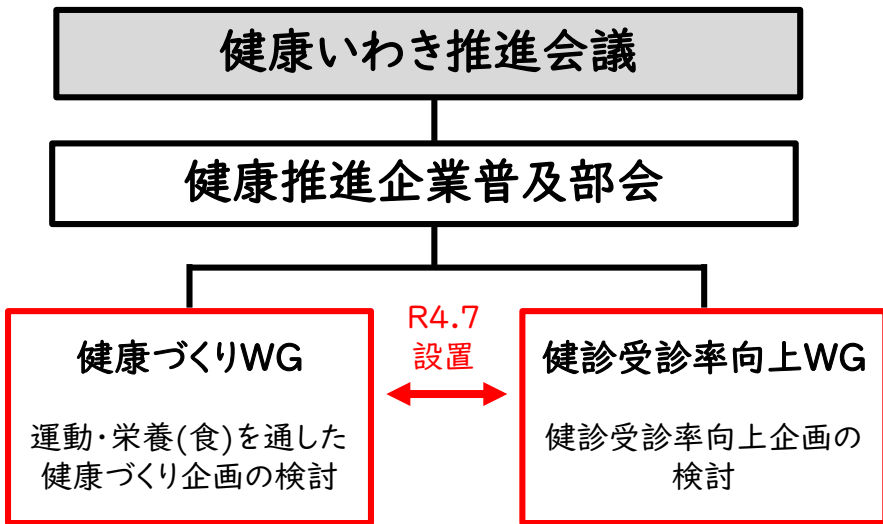


3(1) 第1回健康推進企業普及部会の開催結果について



開催日時	令和4年7月26日(火) 14:00~15:40
場所	いわき市文化センター 大講義室
出席者数	14名
内容	<p>○議事 (1)市民の健康状態について (2)令和4年度健康づくり事業について (3)ワーキンググループの設置について ○ワーキンググループ協議</p> <p>【概要】 ○市と連携協定を締結した3団体が新たに参画(明治安田生命、第一生命、いわきスポーツクラブ)。 ○本市の健康課題解消に向けた具体的な検討企画を推進するため、2つのワーキンググループを設置。 ①健康づくりワーキンググループ ②健診受診率向上ワーキンググループ</p>

ワーキンググループの設置



健康課題の解消に向けた企画等を検討



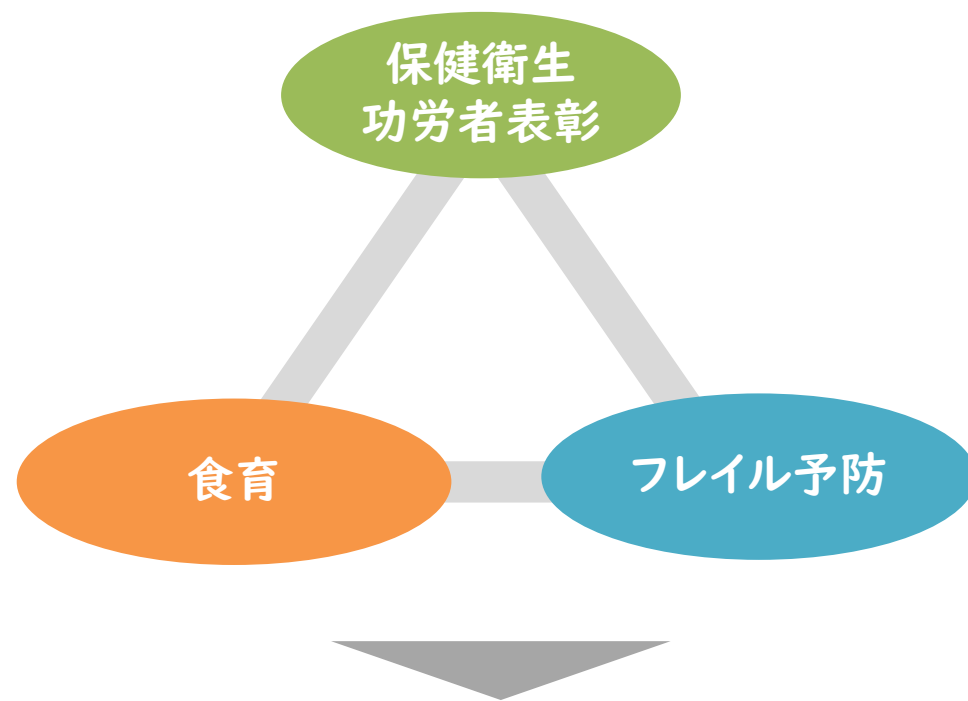
令和3年度の開催結果

開催日時	令和4年4月16日(土) 14:00~16:30
場所	いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場・カンティーネ
来場数	75名
内容	<ol style="list-style-type: none">1. 式典の部 表彰・感謝状贈呈「保健衛生功労者表彰」 表彰者数:47名2. 講演等の部<ol style="list-style-type: none">(1)講演「みんなで進めるがん検診」 講師:一般社団法人いわき市医師会 副会長 齊藤 道也氏(2)運動ワークショップ「正しく立つ・座る」 講師:100% Body Studio Fabulous 北村 順子氏(3)健康ブース<ul style="list-style-type: none">・減塩食普及プロジェクト「いわきひとしお」 開発商品の紹介・販売・市と連携協定を締結する企業による取組 紹介や各種測定会 など



令和4年度の開催計画【案】

開催日時	令和5年2月4日(土) 14:00~16:30
場所	いわき市文化センター 大ホール・大講義室等
主催	健康いわき推進会議
内容	<p>1. 式典の部 表彰・感謝状贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健衛生功労者表彰 ※11月~各団体等へ推薦依頼等を行う。 ・ いわき市シルバーリハビリ体操指導者表彰 <p>2. 講演等の部</p> <p>(1)『食育』並びに『フレイル予防』をテーマとした講演等を予定</p> <p>(2)健康ブース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 減塩食普及プロジェクト「いわきひとしお」開発商品の紹介・販売 ・ 市と連携協定を締結する企業による取組紹介や各種測定会 など
その他	開催概要等は別紙資料参照。



様々な取組みと連携し
魅力的な行事することで、
多世代にわたる健康づくりへの
意識醸成を図る。



3(3) 「健康いわき21」の改定に向けた取組みについて



スケジュール(案)

令和
4年度

令和
5年度

市民向けアンケート調査[11月末開始予定]

ライフステージ区分	調査数
乳幼児期	1,000件(公立保育所・幼稚園)
学童期	1,000件(公立小中学校)
青年期	1,500件(無作為抽出)
壮年期	1,500件(無作為抽出)
高齢期	1,500件(無作為抽出)
合計	6,500件



調査分析(健康課題の抽出・整理)

健康いわき21「第三次」策定

計画
期間

平成26年度～

令和5年度



3(4) 市民の健康状態について①



お達者度

※2019年福島県市町村別「お達者度」

男性

16.66年

全国 18.21年
県 17.46年

女性

19.53年

全国 21.21年
県 20.61年

男女ともに国県平均より短く
県内13市でワースト1位

標準化死亡比

※平成25~29年人口動態
保健所・市町村別統計

区分	悪性新生物		心疾患		脳血管疾患	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
福島県	100.4	98.2	118.5	113.6	118.7	129.0
いわき市	100.0	96.5	128.9	114.3	127.5	130.5
福島市	91.2	94.5	107.8	106.2	100.2	115.6
郡山市	93.0	96.4	98.0	103.3	111.4	110.0
県内13市中 ワースト	4位	4位	2位	5位	3位	7位

「心疾患」「脳血管疾患」の死亡率が高い

市国保特定健診 受診率

※令和2年度法定報告値

29.5% ・対象者:44,290人
・受診者:13,083人
県内13市中11位

市国保特定保健 指導実施率

19.2% ・対象者:1,385人
・受診者: 266人
県内13市中9位

「特定健診受診率」「特定保健指導実施率」共に低迷している



3(4) 市民の健康状態について②



内臓脂肪
症候群基準
該当者及び
予備群該当者
割合

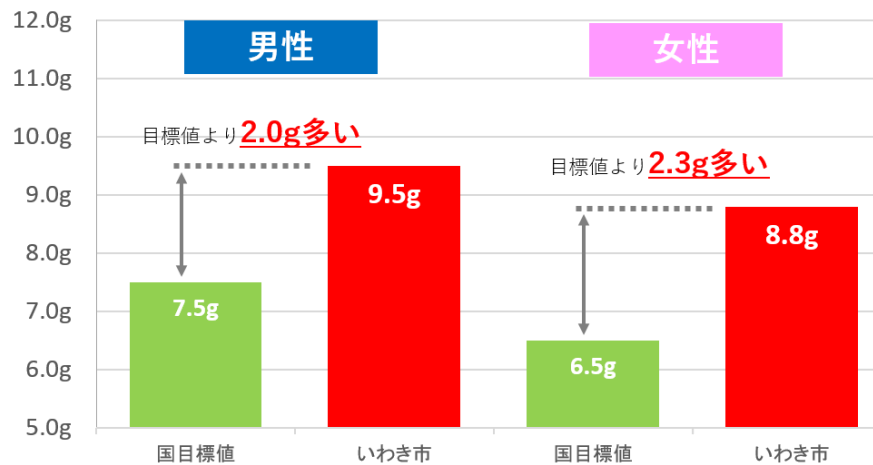
※令和2年度福島県国民
健康保険団体連合会
DATA LAND

区分	男性	女性	合計
全国	51.22%	17.89%	32.15%
福島県	53.38%	21.20%	35.60%
いわき市	55.19%	20.79%	35.44%
県内13市中 ワースト	3位	9位	7位

特に男性の割合が国県より高い

塩分摂取量
(1日あたり)

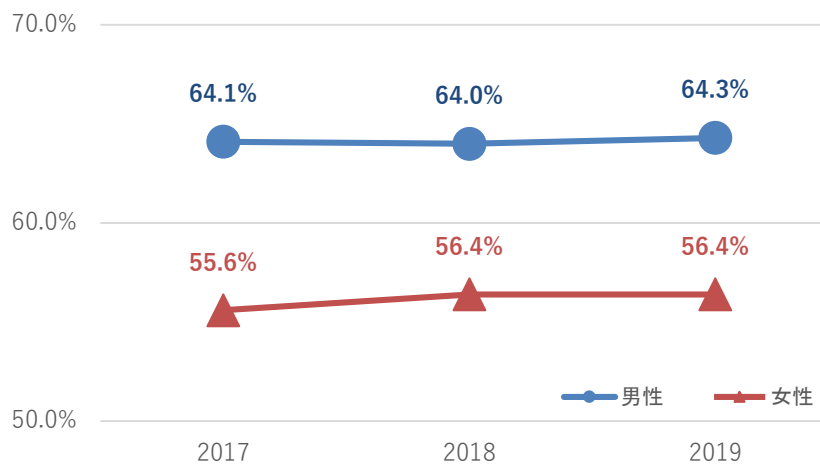
※令和3年度けんしん結果



男女ともに塩分摂取量が多い

高血圧有所見者
の割合

※令和2年度いわき市健康
見える化事業



高血圧有所見者の割合が高い



3(5) 令和4年度健康づくり事業について①【事業全体概要】



目指す姿

【いわき市健康長寿百年構想 ～ 元気100年 よくかみ、よくねて、よくigoku～】
全ての市民が生涯にわたり心身ともに健康で生き生きと生活ができる健康長寿社会の実現を目指す

青年期

壮年期

高齢期

保険者・企業等に働きかける取組み・地域(面的)に実施する取組み

意識を変える

I-① いわきっ子生活習慣病予防健診

【継続】 R2年度～

【対象】 モデル中学校2年生：**1500名**

16校（保護者同意）

【内容】 生活習慣等アンケート、採血（総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、HbA1c）を学校健診の貧血検査と併せて実施
生活習慣指導等、予防学習の実施

I-② 各種健康診査の受診率向上対策【継続】

【対象】 健康診査・国保特定健康診査・がん検診などの受診対象者

【内容】 受診勧奨として対象者に「受診券」を郵送

→ 従来対象者以外の方（40～70歳の5歳刻み）を追加

未受診者に対し電話やA I等を活用した受診再勧奨を実施

→ 未受診者の特性に応じた効果的な再勧奨

受診の必要性と受診対象者への広報強化

→ 健康いわき推進会議・健康推進企業普及部会との連携

集団けんしんの予約制導入（新規）
完全予約制にすることで、新型コロナウイルス感染拡大防止の万全な対策を講じ、まん延防止等重点措置の適用期間等においてもけんしんが実施できる体制とする



I-③ 情報発信「いわきの極意」（共に創る健康づくり事業(1)）【継続】

【対象】 全市民

【内容】 各種SNSやYouTubeに加え、R4年度からはWEB・紙と多様な媒体で健康に関する情報を広く発信
食事（栄養）、運動、けんしんをはじめとする健康に関する様々な情報の発信

II-① いわき健康チャレンジ事業 【継続】 H29年度～【対象】 18歳以上

【内容】 運動や食事など健康行動に取り組み、基準達成で特典（専用紙台紙、携帯用アプリにより実施）

減塩・運動

II-② からだが見える66おでかけ測定会【継続】

【対象】 概ね64歳以下（5人以上のグループ）

→ スポーツ団体、商業施設等と連携し公募

【内容】 対象や会場に合わせメニュー選択

測定メニュー（血管年齢、内臓脂肪、簡易血糖、塩分量、食事診断、健康相談等）

企業共創

減塩

II-③ 国保特定保健指導【継続】

【対象】 国保特定保健指導の基準該当者

【内容】 メタボ改善のための支援

減塩・運動

II-④ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

【継続】 後期高齢者医療広域連合の受託事業R3年度～

【対象】 高齢者（5圏域）

【内容】 低栄養や疾病の重症化予防の訪問指導

介護予防事業と連携した健康教育・相談

※ハイリスクアプローチ（生活習慣病重症化予防）

※ポピュレーションアプローチ（つどいの場等）

企業共創

減塩・運動

II-⑤ 官民共創健康づくり事業【継続】 H30年度～【対象】 市内企業従業員

【内容】 民間企業と共創し、従業員の健康づくりをサポート

II-⑥ 健康づくりサポートセンター事業（交流拠点型：いわきゆったり館内、地域密着型：公民館等）【継続】 R2年度～

【対象】 18歳以上（高校生除く）【内容】 運動器具等による運動プログラム等や運動・栄養・健康相談を一体的に実施

運動

環境を変える

III-① 「いわきひとしお」（共に創る健康づくり推進事業(2)）（※R元年度～健康づくり見える化事業から名称を変更）

【対象】 全市民【内容】 本市の健康課題の一つ「高血圧」の予防・改善に向けた事業を展開（減塩商品の開発・普及等）

企業共創

減塩

III-② 運動習慣エクササイズ生配信（共に創る健康づくり事業(3)）【継続】【対象】 壮年期

（※R元年度～地区まるごと健康づくりモデル事業から名称・事業内容を変更）

【内容】 コロナ禍での健康づくりを推進するため、ICTを活用した健康指導

（オンライン教室等）や地域を限定しないコミュニティづくり・企業等へのアウトリーチなど

運動

企業共創



健康いわき推進会議・健康推進企業普及部会との協働によるライフステージに応じた“共に創る”健康づくりの推進

市民の誰もが健康で百歳をむかえられる地域社会の実現

いわきっ子生活習慣病予防健診事業

市内のモデル校の中学2年生を対象とした生活習慣病予防対策の取組みを
令和2年度より実施

Project1 脂質及び血糖の検査

- ▶ 脂質（総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪）、血糖（HbA1c）検査の実施

気づき

Project2 健康教育授業(生活習慣病予防学習)

- ▶ 授業での生活習慣病予防学習
- ▶ 保護者懇談会等の機会を活用した保護者への健康教育

学び

Project3 個別健康相談等(要指導者への個別指導)

- ▶ 生徒や保護者への生活習慣改善指導及び受診勧奨等に向けた個別相談(面談)の実施

見直す



事業スキーム



将来的な全校一律実施に向け、協議検討を進める。



減塩食普及プロジェクト「いわきひとしお」～生活習慣病予防対策としての“減塩”～

Project1 地場産品を活用した減塩商品・レシピ開発

地元野菜・常磐ものを活用したおいしい減塩食づくり

- ▶ 官民連携による商品・レシピ開発
- ▶ おいしい“減塩食”を食卓に上げるための取組み

Project2 「ひとしお」のブランディング

ロゴマーク等を活用した減塩食の普及啓発

- ▶ ロゴマークの活用推奨に向けた認証制度の検討
- ▶ 減塩食の普及啓発活動

Project3 情報発信の強化

減塩食への興味喚起・行動変容につなげる情報発信

- ▶ 健康ポータルサイを活用した情報発信(商品・レシピ等)
- ▶ 紙媒体やSNS等を活用した幅広い世代への情報発信

ロゴマーク認証制度 創設

主な要件 1食あたり食塩使用量 3g未満の商品等

『いわきひとしおの日』 制定

日本高血圧学会が定める 毎月17日の「減塩の日」

↓

本市では、毎月17日を

『いわきひとしおの日』

とし、減塩の普及啓発します。

MARUTO × 味の素 連携企画始動

- 特設コーナー設置(12店舗)
- 減塩レシピの開発
- 減塩総菜の企画・販売

市役所8階食堂での “減塩ランチ”提供!

味の素提供レシピによる 減塩ランチ2種の提供





3(5) 令和4年度健康づくり事業について④



市国保特定健診受診率向上対策

Project 1 集団健診の完全予約制導入(R4年度新規)

- ▶ コロナ禍での安心・安全な受診(密を避ける)
- ▶ 受診録や尿検査容器の事前配布による効率的な受診(待ち時間の削減)

Project 2 AIを活用した受診勧奨

- ▶ 受診履歴や質問項目の回答などを基にしたAI分析(グループ分類)
- ▶ 分析結果に応じた、効果的な受診勧奨ハガキの送付

市国保特定保健指導利用率向上対策

Project 1 オンラインによる特定保健指導

- ▶ 保健指導員等による訪問指導に加え、令和3年度よりオンライン指導を導入

Project 2 AIを活用した利用勧奨

- ▶ 特定保健指導対象者に、健診結果を基にした“健診結果予測シミュレーション”を送付又は配布



受診勧奨ハガキイメージ



いわき市における医療発展に関する3者連携協定(医師会×病院協議会×市)

1. 協定締結日

令和4年4月19日

2. 目的

これまで築いてきた連携・協力体制をさらに発展させ、いわき市医療構想会議などを通じて、お互いの資源を有効に活用した活動を一層推進することにより、地域医療の持続的な発展に寄与することを目的とするもの。

3. 協定項目

- (1) 地域医療体制の整備に関する事
- (2) 将来の医療人材の育成に関する事
- (3) 新型コロナウイルス等感染症対策に関する事
- (4) 災害対応に関する事
- (5) 小中学校等における保健衛生活動及び心身の健康づくりの推進に関する事
- (6) 職場や地域における健康管理及び健康増進活動に関する事
- (7) 地域包括ケアシステムの構築に関する事



**3者で意見交換等を行いながら
地域医療・健康づくりを推進**



中山間地域での健康づくり事業の実施



【川前地区集団健診でのモデル的な取組み】 集団健診に合わせた「オレンジいごく」の開催 など



オレンジカフェ以和貴とは

市内各地で開催しているコミュニティカフェです。認知症のご本人、介護をしている方や認知症に関心のある方、ご近所さんなど誰でも参加できます。また、専門職のスタッフがいるので、小さなことでも相談できる場にもなっています。事前予約は不要なので、お気軽にご参加ください。

お気軽にお立ち寄り下さい



オレンジいごくととは

キッチンカーで中山間地区(小川・川前、田人、三和)を移動しながら開催しているオレンジカフェです。普段は、小川公民館を拠点に毎月第1木曜日に開催していますが、今回、集団けんしんに合わせて初めて川前地区での開催となります。

『健診 × OOO』による
受診の“きっかけ” “楽しみ” づくり

健康意識の醸成・健診受診率の向上

テーマ 「市民の健康課題解消に向けた取組みについて」

市民の健康づくりに向け、現状や課題、企画提案などのアイデアなど、
様々な視点から、皆様のご意見をお聞かせください。

○中山間地域における健康づくりについて

○健診受診率の向上に向けた取組みについて

○官民連携による健康づくりについて

○健康経営の推進に向けた取組みについて など



1. 第2回健康推進企業普及部会

令和5年1～2月開催予定

※ ワーキンググループは適宜開催予定。

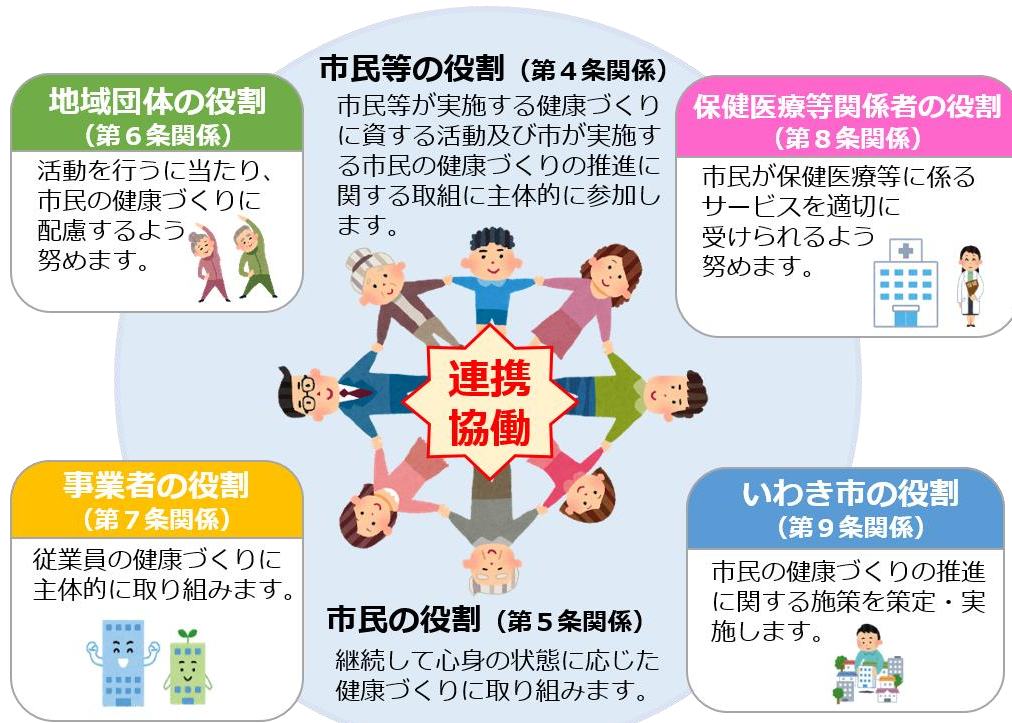
2. 令和4年度第2回健康いわき推進会議

令和5年2～3月開催予定



<p>目的</p>	<p>全ての市民が生涯にわたり心身ともに健康で生き生きと生活ができる健康長寿社会の実現に寄与することを目的とする。</p>
<p>基本理念</p>	<p>～市民の健康づくり～ 市民、地域団体、事業者、保健医療等関係者、及びいわき市が共に創ること。</p> <p>～市民の健康づくりの推進～ ○市民等のそれぞれが健康づくりに関する関心及び必要な知識を持ち、自らの心身の状態に応じた健康づくりに生涯にわたって主体的に取り組むこと。 ○市民の健康に関わる社会環境の整備及び向上に取り組むこと。 ○市民等及び市が相互に連携し、及び協力すること。</p>

各主体の役割





「いわき市共に創る健康づくり推進条例」に基づき、官民連携の健康づくり推進体制を構築

	健康いわき推進会議	健康推進企業普及部会
設置年月	令和元年8月	令和2年2月
目的	市民の健康づくりの推進に関する調査審議を行うもの。	健康いわき推進会議の部会として設置し、関係機関・団体等が連携し、健康経営及び地域や消費者の健康づくり活動を積極的に行おうとする企業等の取組みを推進し、普及拡大を図ることを目的とする。
委員数・構成	20名 <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験を有する者 ・保健医療等関係者 ・関係行政機関の職員 ・その他市長が必要と認める者 	14名 <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者 ・商工団体関係者 ・保険者関係者 ・保健衛生関係者 ・地域活性化包括連携協定締結（健康増進・食育に関すること）団体関係者 ・行政機関等関係者 ・その他必要があると認められる団体関係者
開催頻度	年2回程度	年2回程度 ※令和4年度からは、必要に応じて、ワーキンググループを設置するため、+α開催予定。



【参考】健康いわき推進会議構成員名簿



令和4年7月26日時点

健康いわき推進会議

No.	団体名	役職
1	いわき市	市長
2	医療創生大学	理事
3	東日本国際大学	学長
4	一般社団法人いわき市医師会	会長
5	一般社団法人いわき市病院協議会	代表理事
6	一般社団法人いわき市歯科医師会	会長
7	一般社団法人いわき市薬剤師会	会長
8	福島県国民健康保険団体連合会	常務理事
9	全国健康保険協会福島支部 (協会けんぽ)	保健グループ長
10	いわき商工会議所	会頭
11	いわき地区商工会連絡協議会	会長
12	公益財団法人福島県保健衛生協会 いわき地区センター	所長
13	いわき健康管理センター	事務長
14	いわき市健康推進員協議会	会長
15	公益社団法人福島県栄養士会いわき支部	企画運営委員長
16	社会福祉法人いわき市社会福祉協議会	会長
17	いわき市民生児童委員協議会	会長
18	いわき市体育協会	会長
19	いわき市PTA連絡協議会	会長
20	いわき労働基準監督署	安全衛生課長

健康推進企業普及部会

No.	区分	団体名	
1	学識経験者	医療創生大学	
2		東日本国際大学	
3	商工団体	いわき商工会議所	
4		いわき地区商工会連絡協議会	
5	保険者 関係団体	全国健康保険協会福島支部(協会けんぽ)	
6	保健衛生 関係団体	福島県栄養士会いわき支部	
7	地域活性化包括連 携協定締結団体 (健康増進・食育に 関すること)	株式会社 マルト商事	
8		イオンモール株式会社 イオンモールいわき小名浜	
9		イオンリテール株式会社 イオンスタイルいわき小名浜	
10		イオン東北株式会社 イオンいわき店	
11		株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	
12		大塚製薬株式会社仙台支店	
13		第一生命保険株式会社	
14		明治安田生命保険相互会社 いわき支社	
15		株式会社いわきスポーツクラブ	
16		行政機関等	いわき市保健福祉部